

第6学年 社会科学習指導案

指導者 大山 ゆかり

1 単元名 明治の国づくりを進めた人々

2 目 標

- (1) 黒船の来航、明治維新、文明開化、大日本帝国憲法の発布とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産に関心をもち、進んで調べようとする。 (社会的事象への関心・意欲・態度)
- (2) 我が国が欧米の文化を取り入れつつ、諸改革を行い近代化を進めたことや、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味などについて考えることができる。(社会的な思考・判断・表現)
- (3) 年表や絵画資料などから、明治政府の諸改革や人々の生活の様子などについての必要な情報を集めて読み取り、まとめることができる。 (観察・資料活用の技能)
- (4) 我が国が欧米の文化を取り入れつつ、廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い、近代化を進めたことを理解することができる。 (社会的事象についての知識・理解)

3 単元について

本単元では、黒船の来航、明治維新、文明開化などについて調べ、廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い、欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことが分かることをねらいとしている。この時代は我が国の政治や、人々の暮らしが大きく変化した時代であり、黒船の来航、明治維新、文明開化などを調べることにより、明治時代の社会変化が、現在の自分たちへの暮らしに繋がっていることを実感させることのできる単元である。

本学級では、*人の児童が歴史の学習を楽しみにしている一方、これまでの学習で苦手意識をもってしまった児童もいる。それらの児童は、絵画資料から気付いたことや分かったことを整理したり、そこから時代背景を考えたりしていくことに難しさを感じているようである。この単元を学習するにあたっての実態調査は以下の通りである。

(平成*年*月*日 調査人数*人)

質問項目	回答			
1 社会科の学習の中で「好き」または「楽しい」と感じる活動は何ですか。 (複数回答可)	・教科書・資料集・パソコンなどで調べること ・資料を見て考えること ・ビデオなどをみて確かめること ・みんなでその時代の様子を話し合うこと	*名	*名	*名
2 明治維新という言葉を聞いたことがありますか。	・ある	*人	・ない	*人
3 次の中で、聞いたことのある人は何人いますか。 西郷隆盛、大久保利通、福沢諭吉、板垣退助	・4人 ・1人	*人	・3人 ・0人	*人 *人

実態調査から、確かめる活動が好きな児童が多い一方、自分で調べたり、その結果を基に話し合ったりすることは*人の児童が楽しいとは感じていない。また、「明治維新」という認識はないものの、活躍した4人の名前を聞いたことがある、もしくは目にしたことがあると答えている児童も少なくない。

そこで、資料の読み取りを丁寧に進めていくことで、時代の理解を深め、自分の意見をもってまとめをしたり、友達との話合いに参加したりすることができるようにならう。また、児童がより興味をもって取り組めるように、聞いたことのある人物を自由に選択させ、その人物がどのような思いで国づくりを進めていったのかについて気付かせたい。

4 学習と評価の計画（7時間）

時	学習内容・活動	評価規準(方法)	関	思	技	知
1	江戸と明治の違いを絵図から見つけ、明治になってわずかな間に大きな変化があったことに気付き、明治維新に関心をもつ。	江戸時代と明治時代の変化を捉え、明治維新の改革の大きさに興味・関心をもち学習問題を考え表現している。	◎	○		
2	黒船の来航から、国内が混乱して若い武士たちが江戸幕府を倒すまでの様子について調べる。	日米修好通商条約が国内生活を混乱させ、幕府への不満を募らせたことや若い武士たちが明治維新を進めたことを理解している。				◎
3	欧米に学んだ大久保利通らがどのような国づくりを目指したのかを調べる。	明治の諸改革を相互に関連付けて考え、大久保利通らが富国強兵を進めるために国の財政を安定させようとしたことを表現している。	◎			
4	文明開化について調べ、分かったことや	文明開化によって人々の生活や意識に変化が表れ			◎	

	考えたことを話し合う。	たことを読み取りまとめている。		
5	政府の改革に不満をもつ人々の言動について調べ、板垣退助と自由民権運動について調べる。	政府に不満をもつ人々の言動が反乱から言論へと変化したことを、板垣退助の願いや行動と関連づけて考えている。	◎	
6	各地の憲法案や伊藤博文がつくった憲法、議会と選挙制度について調べ話し合う。	伊藤博文がつくった大日本帝国憲法の特色について資料を活用してまとめている。		◎
7 本時	学習を振り返って、この時代に活躍した人々がどのような国づくりをすすめたのかを考える。	人物の業績やその思いをまとめることで、明治維新を進めた人々がどのような国づくりを目指したのかを考えている。	◎	

5 本時の学習

(1) 目標

人物の業績からその思いをまとめることで、明治維新を進めた人々がどのような国づくりを目指したのかを考える。

(2) 準備・資料あ

人物画（4枚）、絵画資料、ワークシート、

(3) 展開

学習活動・内容	指導上の留意点・評価 ◆学校教育目標との関連
1 本時の学習課題の確認をする。 明治維新では、どのような人が、どのような思いで國の仕組みをえていったのだろう。	<ul style="list-style-type: none"> 前時までの学習内容を振り返り、様々な人々が活躍してきた事を思い出せるようにする。 本時の学習課題について確認し、学習の見通しをもてるようする。
2 4人の人物について取り上げ、自分が一番興味のある人物についてこれまでに調べた事をもとにまとめる。 (1) ①～④の人物から一人選び、これまでのノートや資料を基に、業績をまとめる。 ①伊藤博文 ②大久保利通 ③福沢諭吉 ④板垣退助 (2) その人物がどんな想いでいたのか、また、日本をどのような国にしようとしたのかを、その人になりきって言葉でまとめ、発表する。 ・明治政府は強い国づくりをめざした。 ・今までとは違う新しい世の中を作りたかった。 ・西洋に負けない国をづくりをめざした。 ・みんなが平等な国づくりをめざした。	<ul style="list-style-type: none"> 人物の選択は自由とする。選ばれなかった人物については、教師側でまとめる。 これまでに学習した内容や資料集を再度振り返って、その人物がどんな事をしてきたのか、詳しくまとめさせる。 同じ人物を選んだ人でグループになり、協力してまとめられるよう声をかける。 その人物になりきったつもりで書くよう声をかける。 人物の思いを書くときには、なぜそう考えるのか、参考になった出来事や資料についても発表できるよう助言する。 <p>【社会的事象への思考・判断・表現】</p> <p>人物の業績からその人物の思いを考え、どのような国づくりをめざしたのか考えることができる。</p> <p>(ワークシート、観察)</p>
3 本時のまとめを行う。 明治維新では、4人を始めとする人々が、日本を近代的な国にしたいという想いで、改革を進めていった。	<ul style="list-style-type: none"> 人物の業績をわかりやすくまとめ、明治維新を進めた人々がどのような国づくりをめざしたのか、的確な表現をすることができる。 人物の業績から振り返り、どのような想いだったのか例をあげながら一緒に考えられるようする。 <p>◆自分が選んだ人物以外の思いを聞くことで、この時代に活躍した人々の思いを考えることができる。</p> <p><ふかく考える子></p> <ul style="list-style-type: none"> 発表を聞いて気付いたことをまとめ、本時のまとめを行う。 次時の学習内容を知ることで、見通しをもたせて児童の学習意欲を高める。
4 本時を振り返り、次時の学習内容を知る。 ・次時は明治時代の産業がどう変化していったのかを調べ、日本の産業の発展について学習する事を知る。	